

3. 県外生向けオープンスクールを設定・告知する

このアクションはなぜ必要？

- ✓ 親元を離れる進学先の検討時、現地に訪れず出願するケースはほとんどない
- ✓ 地元中学生と県外中学生では オープンスクールで得たい情報が違う
- ✓ 県外生入学を確保できている高校は 魅力的なオープンスクールを運営している

◆都道府県外入学生を確保できている高校の特徴

1位	公営塾の充実
2位	魅力的なOS運営
3位	魅力的な大人との出会い
4位	SNSの活用
5位	住まいサービスの充実
6位	魅力的な高校生との出会い



「公営塾」や「住まいサービス」は、人／場所／予算 等の面で、短期的な解決のハードルが高い
一方、**魅力的な現地訪問（OS運営）**や大人／高校生との**出会い設計**は、どの地域でも工夫次第で実現可能

3. 県外生向けオープンスクールを設定・告知する

このアクションをどうやって実行する？

①下記ポイントを意識して **実施内容の企画・構想** を行う

(学校・地域両面での魅力訴求 /魅力的な大人との出会い /同世代との繋がりづくり)

②できる限り **在校生や地域住民を巻き込んで設計** する

(企画段階から学校内で議論を閉じず自治体に声をかけ協力を仰ぐことが重要)

③地域みらい留学 **WEBサイトにイベント掲載・告知** する

(地域みらい留学サイトを一次申込、学校 HPを本申込と位置づけて告知力アップ)